

仙台学生ネットワーク事業「つながりんぐ」 太白区中央市民センター

1 事業概要

今年度は昨年度に引き続き、東北工業大学 環境サークル「たんぼぼ」のメンバーが中心となって活動しています。様々な地域の方や仲間との学び合いを通して、若者の視点での太白区の魅力向上や地域の課題解決を推進するとともに、自主的自発的に行動する力を身に付けていけるよう、活動しています。

2 令和4年度の活動

1 エフエムたいはく発信プロジェクト

年3回ラジオ番組づくりを担当し、「エフエムたいはく」から情報発信します。今年度は「広瀬川」を主なテーマとして活動し、情報発信することにしました。

【収録① 6月2日（木）】まだ今年度の活動を開始したばかりだったので、テーマである広瀬川に関わらず、「初めて太白区に住む若者」を対象に、それぞれが「太白区のおすすめ」について情報を集め、発信しました。

☆広瀬川について知るために☆ 7月3日（日）

メンバーには県外出身の学生もいるため、まずは広瀬川について学ぶ研修会を開きました。研修会では「カワラバン」の菅原正徳さんを講師にお招きし、広瀬川の現状や課題、生息する生物について学びました。

【収録② 8月3日（水）】研修会で学んだことや、課題を解決するための取組について発信しました。「広瀬川の環境を大切にす意識を持って欲しい」そのためには「広瀬川の良さを知ってもらうこと」「広瀬川を好きになってもらうこと」が一番ではないか、との結論になりました。

☆広瀬川の良さを知ってもらうために☆ 11月13日（日）



《企画講座》

「ぼくらの広瀬川～広瀬川を遊びつくせ！広瀬川の魅力再発見～」

講座には4つの大学から24名の学生が参加し、広瀬川でボート乗船体験・生き物観察を行いました。これらの体験を通して広瀬川の魅力を再発見するとともに、広瀬川を守ろうとする意識を醸成することができました。

【収録③ 2月8日（水）】企画講座の様子を含め、一年間の活動について発信する予定です。

2 交流フェスタプロジェクト 10月22日（土）

太白区中央市民センターのお祭り「ながまち交流フェスタ」で「つくって遊ぼう！リサイクル」のブースを出店しました。のべ116人の子どもたちが参加し、地域を盛り上げることができました。

3 地域食堂「おりざの家」支援プロジェクト

コロナ禍で具体的な活動は実現できませんでした。

3 成果と課題

今年度、研修会や講座等を企画・運営することを通して、子どもたちや地域の人たちとのつながりを身をもって感じる事ができました。また、広瀬川をはじめとした太白区の魅力や課題など、今まで知らなかった現状をあらためて知ることができました。そしてなにより、自分たちも楽しく活動ができた一年でした。来年度は、自ら考え動く、といった、より自発的な活動にしていきたいです。

4 今後の展望

地域のために自主的に活動している人がいるからこそ、地域が成り立っていると感じる事ができました。来年度はさらに外部の人と活動を共にすることで、交流の幅を広げ、太白区の魅力や課題について発信していきたいです。

